# 令和６年度　仙石原小学校教育プラン

いつでも　どこでも　だれにでも
気持ちの伝わる挨拶を!!

**町の基本方針**

〇先人からの文化・伝統・歴史を受け継ぎ、未来に大きな理想と明るい希望を持って、健康で豊かな生活を目指し、箱根を愛し、貢献できる子を育む

**学校教育目標**

郷土を愛し、学ぶ意欲をもち、心豊かで、たくましく生きる児童の育成

《合言葉》

『箱根を愛し　かしこく　やさしく　たくましく』

**めざす学校像**　**明るい挨拶と笑顔あふれるあたたかい学校**

〇学ぶ楽しさ、人と関わる楽しさを実感できる学校
〇教職員相互の信頼関係があり、チームワークのよい学校
〇安心・安全で、保護者・地域に信頼される学校

**今年度仙小がめざす子ども像**　仙小プライドを大切にできる子（自分たちのよさに気づき、それを守り、さらに伸びようとする子）

『箱根を愛し』　＊仙石原・箱根のよさを知り、仙石原・箱根を語れる子
『か し こ く』　＊友達と関わりながら、自ら進んで学ぶ子
『や さ し く』　＊学年を越えて、友達のよいところに気付き、やさしくできる子
『たくましく』　＊体力つくりの目標を決め、粘り強く頑張ることができる子

※仙小プライドとは、仙小の良さを知り、仙小の一員であることに誇りを持ち、生活全般の様々なことにプライドを持ってさらに伸びようとすること、仙小の子どもたちがずっと大切にしていること（気持ちの伝わる挨拶、ハートフル清掃、協力、その他）

## めざす子ども像を実現するための具体的方策

『箱根を愛し　かしこく　やさしく　たくましく』

### 『箱根を愛し』（箱育）

■箱根を愛する「ハコネビト」の育成
◎地域のリソース（人材・施設・環境・スクールバス・テーマワークス等の ICT 教材）を生かした地域教育の推進
〇SDGｓの視点を取り入れた地域教育の推進
〇キャリア教育の視点を取り入れた地域教育の推進
〇ICT を活用した英語学習・国際理解教育の推進
〇「はこね検定」実施による地域理解の推進

### 『かしこく』（知育）

■基礎・基本の定着と学力向上
◎「他者と関わりながら主体的に学ぶ子」を育むための授業改善
〇朝学習および家庭学習の計画的な取組
～やらされる学習からやりたい学習へ～
〇家庭と連携した読書活動の推進
〇新聞活用教育による情報活用能力の育成
〇箱根ミニマム等への取組の充実と ICT の活用
〇「学習への姿勢 ミニマム」の活用

### 『やさしく』（徳育）

■自他を大切にする豊かな心の育成
◎チーム仙石で子どもたちのよさやがんばりに目を向ける取組～「結果をほめる」から「プロセスを認める」へ～
〇道徳授業を中心とした道徳教育の充実（仙小の「だ・い・じ」を意識）
〇箱根ハートフルプログラムの推進
〇校内掲示物の工夫と充実
〇進んで働く心の育成（ハートフル清掃）

### 『たくましく』（体育）

■生活習慣づくりと健康な体づくり
◎目標を大切にした体力つくりとチャレンジ精神の育成（長縄・芦ノ湖チャレンジ等）
〇「早寝・早起き・朝ごはん」への取組
〇養護教諭と連携した保健指導の充実
〇家庭と連携した食育の推進
〇健康で安心・安全な生活をめざし、自ら考え行動する力の育成

■３小１中　共通目標　　◎重点

支える
チーム仙石

**総括教諭・グループリーダーを中心に情報共有し、組織的に運営**

| 切磋琢磨し合う頼もしい教職員集団 | 支援教育の充実 | 家庭・地域・異校種との連携・協働 |
|---|---|---|
| 〇授業・学級づくりがうまい（授業ミニマムの活用）<br>〇人権意識が高い<br>〇協働・連携する姿勢がある<br>〇効率よく計画的に仕事をこなす | 〇教育相談の充実<br>〇教育相談コーディネーターを中心にした校内支援体制、指導体制の充実<br>〇関係機関との連携 | 〇仙石原小の歴史、豊かな自然や環境、人材を生かした教育の推進<br>〇「ハコネビト」の育成への連携・協働<br>〇各種行事への相互協力<br>〇保護者や地域への積極的な情報発信 |